

問1 ロシアのシベリア地方で豊富に採掘され、パイプラインを通じてヨーロッパへ輸出されるエネルギー資源を何という？

1. 銅鉱 2. 天然ガス 3. 鉄鉱石 4. 石炭

問2 イギリスの冬の気温が緯度のわりには比較的高い理由となっている、一年中西から吹く風を何という？

1. 季節風 2. 偏西風 3. 貿易風 4. 局地風

問3 スペインの南部に見られる、夏に乾燥し冬に雨が降る気候帯を何という？

1. 温暖湿潤気候 2. 西岸海洋性気候 3. 亜寒帯気候 4. 地中海性気候

問4 18世紀後半にイギリスで始まり、石炭や鉄鉱石を活用して重工業が発展した技術と社会の変革を何という？

1. フランス革命 2. ルネサンス 3. 産業革命 4. 宗教改革

問5 乾燥に強いオリーブやぶどうなどを育てる、地中海沿岸で盛んな農業を何という？

1. 企業的穀物農業 2. 酪農 3. 地中海式農業 4. 混合農業

問6 ドイツの北部の冷涼な気候を活かした、乳牛を飼育して牛乳やチーズなどの製品を生産する農業を何という？

1. 酪農 2. 地中海式農業 3. 放牧 4. 混合農業

問7 東ヨーロッパに位置し、ドニエプル川沿いに発展したウクライナの首都を何という？

1. オデーサ 2. キーウ 3. ドニプロ 4. ハルキウ

問8 ライン川沿いに位置し、かつて石炭や鉄鉱石の集積によって発展したドイツの工業地帯を何という？

1. 北九州工業地帯 2. 中京工業地帯 3. 京浜工業地帯 4. ルール工業地帯

問9 ヨーロッパの西岸海洋性気候に大きな影響を与え、北大西洋海流とともに冬の気温を温暖に保つ一年中吹く風を何という？

1. 偏西風 2. 貿易風 3. 季節風 4. 極東風

問10 豊かな自然や景観を生かした、アルプス山脈の周辺地域で特に盛んな産業を何という？

1. 工業 2. 観光業 3. 商業 4. 農業

問11 農作物の栽培と何を組み合わせた農業形態を混合農業という？

1. 野菜の栽培 2. 家畜の飼育 3. 穀物の栽培 4. 果樹の栽培

問12 共通通貨ユーロを利用する国々の金融政策を一元的に管理している機関を何という？

1. 欧州中央銀行 2. アメリカ連邦準備制度理事会 3. イングランド銀行 4. 日本銀行

問13 北海の海底から採掘されている重要なエネルギー資源は何？

1. 天然ガス 2. 鉄鉱石 3. 石炭 4. 石油

問14 冷涼で安定した気候を活かし、ヨーロッパ各地で盛んに行われている、牛などの家畜を飼育して乳製品を作る農業を何という？

1. 園芸農業 2. 混合農業 3. 地中海式農業 4. 酪農

問15 北大西洋海流が流れ込み、プランクトンが豊富なため古くから知られている場所を何という？

1. 世界的な大農園 2. 世界的な工業地域 3. 世界的な人口密集地 4. 世界的な漁場

答え合わせ・解説

問1	答え 2 天然ガス	採掘された天然ガスや石油は、巨大なパイプラインを通過して隣接するヨーロッパ諸国へ大量に送られています。これはヨーロッパの暖房や産業のエネルギー供給を支える重要なパイプライン網となっています。
問2	答え 2 偏西風	この現象の主な要因は、北大西洋海流という暖流と、年間を通じて西から吹く偏西風です。この二つが海からの暖かい空気を運び込み、大陸西岸に海洋性気候をもたらしています。この気候は年間を通して気温の変化が少なく、降水量が安定していることが特徴です。
問3	答え 4 地中海性気候	この気候条件は植物の成長サイクルに適しており、古くからオリーブ、ブドウ、柑橘類などの栽培が盛んに行われてきました。スペインの南部だけでなく、イタリアやギリシャなど地中海沿岸の多くの地域で見られる典型的な気候区分です。
問4	答え 3 産業革命	産業革命は、蒸気機関の発明とそれを動力とする機械の導入によって、手作業中心の家内制手工業から工場制機械工業へと大きく転換した出来事です。特に石炭と鉄鉱石の豊富な資源を活用することで、イギリスは世界の工場として急速に成長を遂げました。
問5	答え 3 地中海式農業	この農業形態は「地中海式農業」と呼ばれます。夏の乾燥に耐えられる、オリーブ、ぶどう、コルクガシなどが中心です。これらは地中海の食生活には欠かせないオリーブオイルやワインの原料となります。限られた土地を効率よく使い、樹木を育てることで過酷な夏を乗り切るという、地域固有の知恵が詰まった農業といえます。
問6	答え 1 酪農	この気候条件を活かし、乳牛を飼育して牛乳、バター、チーズといった乳製品を生産する酪農が行われています。また、飼料作物を育てる耕種農業と組み合わせた「混合農業」が一般的です。効率的な土地利用により、ドイツは欧州有数の酪農大国となっています。
問7	答え 2 キーウ	キーウは、ウクライナの首都であり、国の中央部に位置する最大の都市です。ドニエプル川の流域にあり、歴史的にはキエフ公国の中心として発展しました。現在はウクライナの行政機能が集まるだけでなく、交通や産業の拠点としても非常に重要です。
問8	答え 4 ルール工業地帯	ルール工業地帯は、豊富な石炭資源に恵まれていたことに加え、ライン川という水運を利用した原材料の輸送が極めて容易でした。このため、鉄鋼業を中心に大規模な工場が密集し、ドイツの経済復興を支える工業地帯となりました。
問9	答え 1 偏西風	大西洋を渡る際に温められた海風が偏西風に乗ってヨーロッパへ運ばれます。これにより、同緯度の他の地域と比べて、ヨーロッパは冬でも気温があまり下がらない温暖な気候となります。この温暖な気候のおかげで、北緯の高い場所でも農業や生活がしやすくなっています。
問10	答え 2 観光業	観光業は、アルプス山脈周辺の国々にとって非常に重要な産業です。スキー場や登山ルート、美しい村々が観光客を呼び込み、宿泊施設やガイド、関連するサービス業が経済を支えています。多くの国々が隣接する交通の要所であるため、国際的な交流の場ともなっています。
問11	答え 2 家畜の飼育	混合農業とは、小麦や大麦などの穀物栽培と、牛や豚などの家畜の飼育を一つの農家で並行して行う形態です。家畜の排泄物を肥料として畑に還元し、逆に畑でとれた飼料を家畜に与えるという、循環型の生産システムをとっています。
問12	答え 1 欧州中央銀行	欧州中央銀行（ECB）は、ドイツのフランクフルトに本部を置く機関です。ユーロ圏内の金利の設定や、物価の安定を維持するための政策決定を専門に行っています。
問13	答え 4 石油	北海の海底には、石油や天然ガスが豊富に眠っていることが確認されました。特にイギリスやノルウェーなどの国々が、この海底油田から莫大な富を得ることで経済を急速に発展させました。過酷な気象条件の中での採掘技術は、世界屈指のレベルを誇ります。
問14	答え 4 酪農	この環境を活かして、牧草を育て、牛を放牧して牛乳などを生産する酪農が非常に盛んです。特にデンマークやオランダなどは酪農製品の輸出が有名です。
問15	答え 4 世界的な漁場	北海には北大西洋海流という暖流が流れ込んでいます。暖流と寒流がぶつかり合う海域にはプランクトンが非常に多く、それを餌とする魚たちが大量に集まってきます。これにより、北海は古くからヨーロッパ有数の「世界的な漁場」として、多くの漁船が活動する場所となりました。タラやニシンといった魚介類が、沿岸諸国の食文化を支えています。